

各会計補正予算や

固定資産評価委員・教育委員など決まる

26議案を可決



12月定例市議会

十二月定例市議会が、十二月六日から十六日間にわたって開かれました。今定例会には、「一般、特別、企業各会計の補正予算案」や「人事案件」などが提出されました。そして、慎重に審議が行われた結果、「五十八年度一般・特別会計決算認定」が閉会中審査になったほかは、いずれも原案どおり可決されました。

一般会計に 二億二千七百万円追加

五十九年度一般会計の歳入と歳出にそれぞれ二億二千七百六十八万六千円を追加して、予算総額百三十五億二千三百三十二万五千円となりました。歳入の追加で主なもの、五十八年度からの繰越金が二億一千二百七十五万八千円と最も多く、次いで国庫支出金六千七百七十九万一千円、災害復旧費の国庫負担金四千四百二十六万三千円、地方交付税二千八百七十八万八千円、財産収入二千七百三十一万九千円などとなっています。

なお、農道整備や農村定住促進事業費などが確定したことにより県支出金

が一千四百五十四万円減額となりまし

た。

歳出の追加では

▽長木保育所改築事業費追加 四五四万円

▽保健衛生費 一、二四四万円

▽農業基盤整備事業費 一、〇〇〇万円

▽ホップ乾燥施設事業費補助金 (沢尻地内に建設) 三、〇九二万円

▽第二回まごころ秋田雪まつり

(今年は、まごころ秋田雪まつりのイベントとしてアメッコ市が開かれ、多様な行事が繰り広げられます) 一三〇万円

▽第一回東北バイアスロン選手権大会補助金(2月2日、大子内射撃場周辺で開催されます) 二〇万円

▽道路維持費 一二〇万円

▽橋梁維持費 四二六万円

▽神明児童公園工事追加 一三〇万円

▽花岡公民館備品購入費 二五四万円

▽災害復旧費 七、一八一万円

固定資産評価委員に 山城雄作氏

教育委員に本多恒久氏 平泉良之助氏を再任

固定資産評価審査委員会委員である山城雄作氏(桜町南)の任期が五十九年十二月二十二日で、また教育委員である本多恒久氏(餌釣)、平泉良之助氏(馬喰町)の任期が十二月二十四日で満了となったので、その後任人事案件が今定例会に提出され、引き続き各氏が再任されました。

12月定例市議会が招集された12月6日
島山市長が行政報告をしました。その中
から主なものをお知らせします。

◆稲作について

59年の水稲の作況は、県全体の平均では108、県北は113で、10a当りの収穫量も630kgと全国で2番目の予想収穫量でした。良質米比率においても1等米84.2%、2等米14.9%と上位等級で占めているのは、好天に恵まれたことと併せて農家の栽培技術が基本に徹した成果とみられ、全国的にもどうか4年続きの冷災害が克服され最高の豊作となっています。

◆勤労身体障害者教養文化施設の 建設事業の状況について

「勤労身体障害者教養文化体育施設」
の建設工事に着手し、約8ヵ月の工期に

行政報告

より60年11月までには竣工できる予定です。当初の計画より約6ヵ月遅れとなりましたが、併設される中央公民館の完成まで皆様のご協力を重ねてお願い申し上げます。

♥東北縦貫自動車道小坂インター チェンジ(仮称)設置運動につ いて

小坂インターチェンジ設置は秋田県の重要施策にもなっており、各種団体とともに建設省などに陳情も行っております。大館市発展にとってこの小坂インターチェンジの設置は欠くことのできないもので、大詰を迎え一層の努力をいたします。

♣秋田県中学総体の開催について

秋田県学体連主催の60年度県中学総体が、60年7月に3日間の日程で当市で開催されることに決定しました。

秋田市以外で開催する最初の会場地となるわけで、特に宿泊については民宿も必要となりますので、関係者をはじめ、市民各位の積極的なご協力とご支援をお願いし、大会の成功を期して受入態勢の万全に精力的に取り組んで参りたいと思います。

◆その他行政報告

- ・水田利用再編対策について
- ・第5回大館市産業祭について
- ・幹線都市計画街路について
- ・大館市周辺地区再開発について
- ・大館市立休日応急診療所について
- ・大型店問題について
- ・広域圏組合関係について